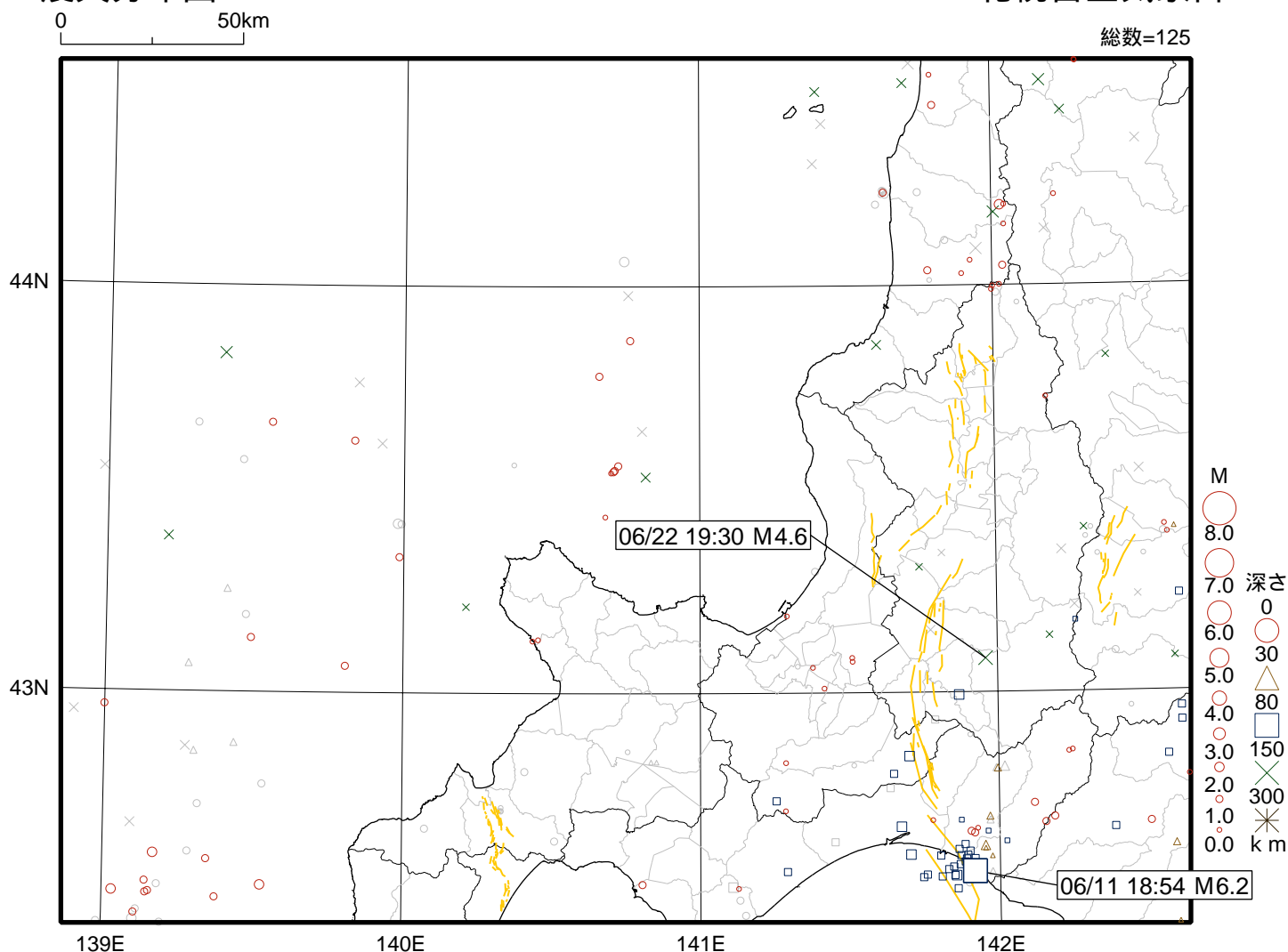


石狩・空知・後志地方の地震活動図

2023年6月1日～2023年6月30日

震央分布図

札幌管区気象台



地震概況 (2023年6月)

この期間、石狩・空知・後志地方の震度観測点で震度1以上を観測した地震は7回(5月は4回)でした(「震度1以上を観測した地震の表」参照)。

3日19時35分、浦河沖の地震(M5.1、深さ65km、震央分布図の範囲外)により、石狩・空知・後志地方で震度2～1を観測しました。

11日18時54分、苫小牧沖の地震(M6.2、深さ136km)により、千歳市で震度5弱を観測したほか、石狩・空知・後志地方で震度4～1を観測しました。情報発表に用いた震央地名は〔浦河沖〕です。

19日13時50分、十勝地方南部の地震(M5.0、深さ59km、震央分布図の範囲外)により、千歳市で震度2を観測したほか、石狩・空知地方で震度1を観測しました。

22日19時30分、空知地方南部の地震(M4.6、深さ157km)により、千歳市と栗山町で震度2を観測したほか、石狩・空知地方で震度1を観測しました。

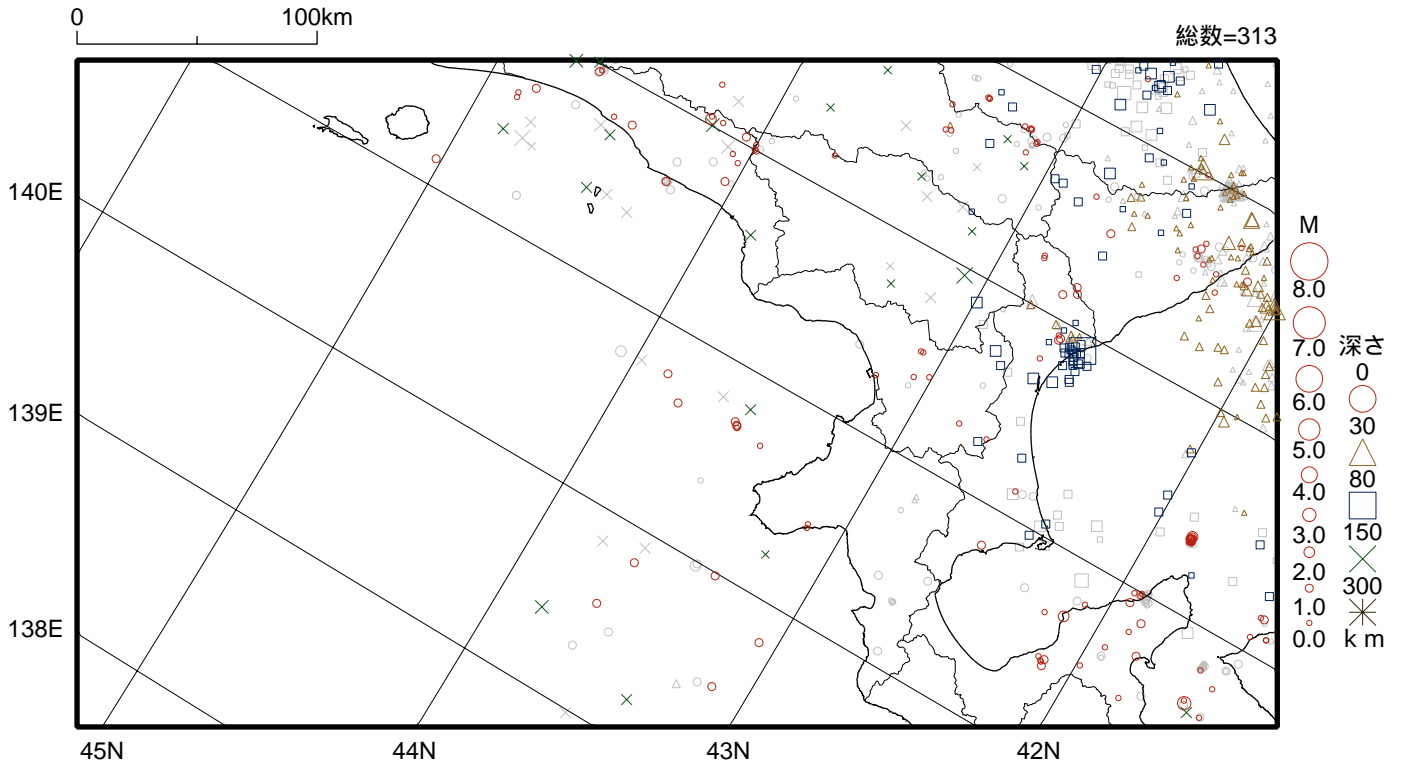
この活動図は、札幌管区気象台のホームページに掲載しています。

https://www.data.jma.go.jp/sapporo/jishin/earthquake_report.html

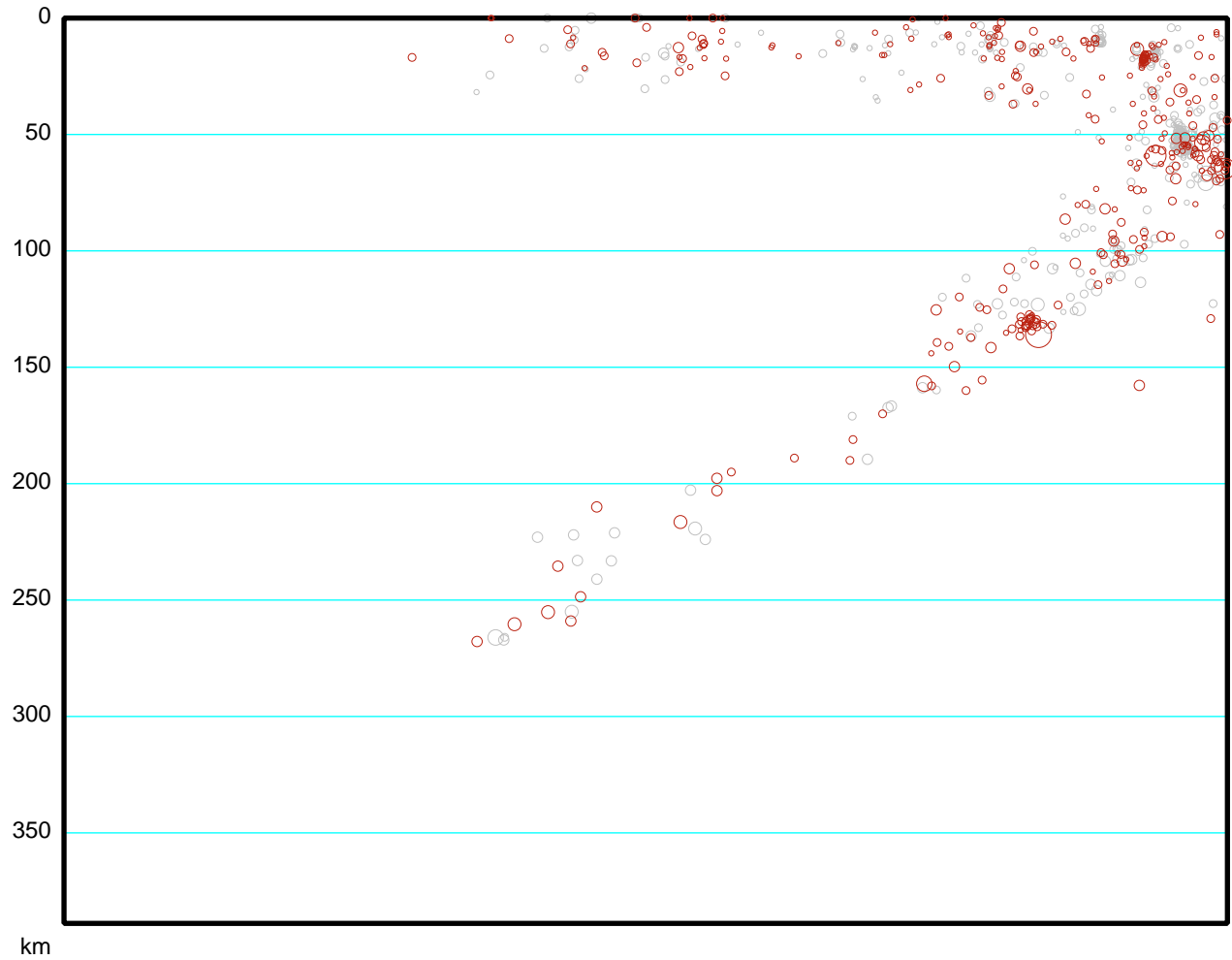
この資料に関する問い合わせ先 札幌管区気象台 地震火山課 TEL 011-611-6125

2023年6月1日 ~ 2023年6月30日

震央分布図



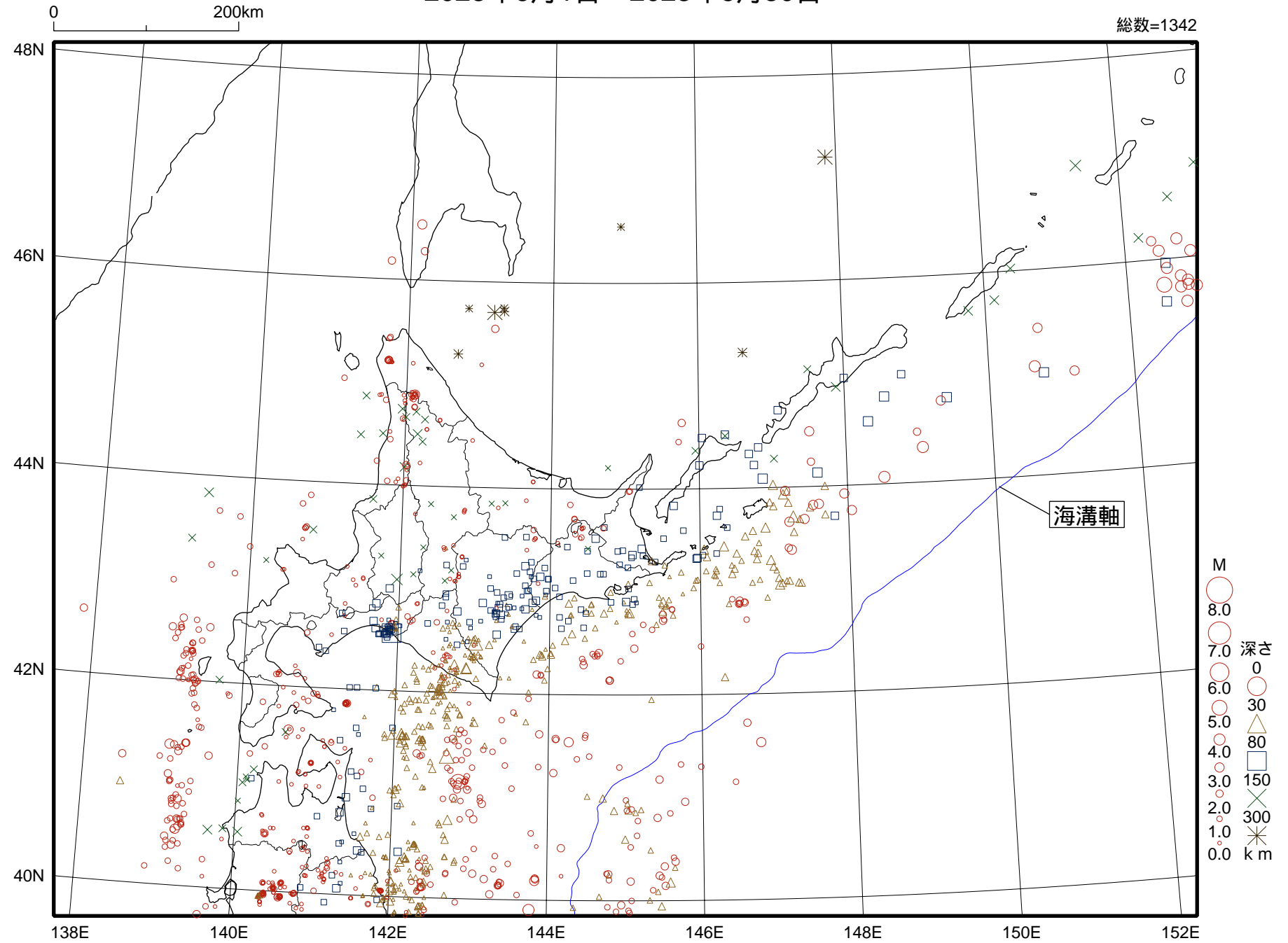
断面図



北海道の地震活動図

2023年6月1日 ~ 2023年6月30日

震央分布図



石狩・空知・後志地方で震度1以上を観測した地震の表(2023年6月)

年月日 地方	時分 震度	震央地名 震度観測点名	北緯(N)	東経(E)	深さ(km)	規模(M)
2023年 6月 3日 石狩地方	19時35分 震度2	浦河沖 新篠津村第47線*(20) 札幌北区太平*(15) 札幌東区元町*(24) 札幌厚別区もみじ台*(17) 江別市高砂町(16) 江別市緑町*(23) 千歳市北栄(15) 新千歳空港(15) 千歳市若草*(20) 千歳市支笏湖温泉*(18) 恵庭市京町*(21) 北広島市共栄*(16)	42°00.3 N	142°34.2 E	65 km	M5.1
	震度1	石狩市花川(09) 石狩市聚富(11) 石狩市花畔*(09) 当別町白樺*(14) 札幌中央区北2条(10) 札幌北区篠路*(14) 札幌北区新琴似*(13) 札幌白石区北郷*(14) 札幌豊平区月寒東*(10) 札幌南区川沿*(06) 札幌南区石山*(11) 札幌西区琴似*(08) 札幌手稲区前田*(11) 札幌清田区平岡*(11) 恵庭市漁平(06)				
空知地方	震度2	南幌町栄町*(23)				
	震度1	芦別市旭町(05) 夕張市若菜(05) 岩見沢市5条(09) 岩見沢市鳩が丘*(10) 岩見沢市栗沢町東本町*(13) 美唄市西5条(11) 三笠市幸町*(14) 由仁町新光*(09) 長沼町中央*(13) 栗山町松風*(12)				
後志地方	震度1	小樽市勝納町(13) 小樽市花園町*(06) 余市町朝日町(07) 余市町浜中町*(09) 二セコ町中央通*(07) 喜茂別町喜茂別*(08) 倶知安町北4条*(05)				
2023年 6月11日 石狩地方	18時54分 震度5弱 震度4 震度3	苦小牧沖 千歳市若草*(45) 札幌北区太平*(35) 江別市緑町*(35) 新千歳空港(39) 千歳市支笏湖温泉*(35) 石狩市花川(30) 石狩市花畔*(29) 当別町白樺*(25) 新篠津村第47線*(31) 札幌中央区北2条(25) 札幌中央区南4条*(25) 札幌北区篠路*(34) 札幌北区新琴似*(34) 札幌東区元町*(32) 札幌白石区北郷*(28) 札幌南区川沿*(27) 札幌西区琴似*(26) 札幌厚別区もみじ台*(32) 札幌手稲区前田*(33) 江別市高砂町(27) 札幌清田区平岡*(31) 千歳市北栄(34) 恵庭市京町*(31) 北広島市共栄*(32)	42°33.5 N	141°54.9 E	136 km	M6.2
	震度2	石狩市聚富(20) 石狩市厚田*(18) 石狩市浜益*(18) 札幌豊平区月寒東*(24) 札幌南区石山*(24) 恵庭市漁平(24)				
空知地方	震度1	札幌南区定山溪温泉*(12)				
	震度4	三笠市幸町*(35) 南幌町栄町*(37) 栗山町松風*(35)				
	震度3	芦別市旭町(25) 岩見沢市5条(31) 岩見沢市鳩が丘*(26) 岩見沢市北村赤川*(26) 岩見沢市栗沢町東本町*(32) 美唄市西5条(30) 美唄市西3条*(30) 由仁町新光*(28) 長沼町中央*(33)				
	震度2	深川市1条*(20) 妹背牛町妹背牛*(22) 秩父別町役場*(21) 北竜町竜西(17) 北竜町和*(22) 沼田町沼田*(19) 芦別市北2条*(21) 赤平市泉町*(20) 滝川市大町(21) 滝川市新町*(22) 砂川市西7条*(21) 奈井江町奈井江*(23) 上砂川町上砂川*(17) 浦臼町ウラウスナイ*(23) 新十津川町中央*(23) 雨竜町フシコウリウ*(21) 夕張市若菜(24)				
後志地方	震度1	歌志内市本町*(14)				
	震度3	小樽市勝納町(29) 赤井川村赤井川*(27) 倶知安町北4条*(25)				
	震度2	小樽市花園町*(21) 積丹町美国町*(16) 古平町浜町*(20) 仁木町西町*(17) 余市町朝日町(21) 余市町浜中町*(24) 二セコ町中央通*(21) 真狩村真狩*(24) 留寿都村留寿都*(21) 喜茂別町喜茂別*(22) 京極町京極*(19) 倶知安町南1条(24) 黒松内町黒松内*(16) 岩内町高台*(16) 岩内町清住*(19) 積丹町日司町(09) 積丹町余別町*(14) 島牧村江ノ島(05) 島牧村泊*(10) 寿都町新栄(09) 寿都町渡島*(09) 蘭越町蘭越*(14) 共和町南幌似*(14) 神恵内村神恵内*(10)				
2023年 6月17日 石狩地方	09時26分 震度2 震度1	青森県東方沖 千歳市若草*(15) 新篠津村第47線*(13) 札幌東区元町*(14) 札幌白石区北郷*(07) 札幌厚別区もみじ台*(07) 江別市高砂町(07) 江別市緑町*(12) 札幌清田区平岡*(09) 千歳市北栄(14) 新千歳空港(13) 千歳市支笏湖温泉*(13) 恵庭市京町*(11) 北広島市共栄*(08)	41°08.0 N	142°50.6 E	30 km	M5.7
空知地方	震度1	岩見沢市5条(05) 三笠市幸町*(09) 南幌町栄町*(12)				
2023年 6月17日 石狩地方	18時37分 震度1	日高地方東部 千歳市支笏湖温泉*(07)	42°14.4 N	142°54.5 E	54 km	M4.1
2023年 6月17日 石狩地方	20時42分 震度1	青森県東方沖 札幌東区元町*(09) 江別市緑町*(10) 千歳市北栄(07) 新千歳空港(08) 千歳市支笏湖温泉*(08)	41°23.1 N	142°41.3 E	35 km	M5.0
2023年 6月19日 石狩地方	13時50分 震度2 震度1	十勝地方南部 千歳市若草*(15) 札幌北区太平*(08) 札幌東区元町*(10) 札幌白石区北郷*(08) 札幌厚別区もみじ台*(07) 江別市緑町*(07) 札幌清田区平岡*(06) 千歳市北栄(11) 新千歳空港(09) 千歳市支笏湖温泉*(12) 恵庭市京町*(07) 北広島市共栄*(05)	42°29.4 N	143°01.2 E	59 km	M5.0
空知地方	震度1	三笠市幸町*(09)				
2023年 6月22日 石狩地方	19時30分 震度2 震度1	空知地方南部 千歳市北栄(18) 千歳市若草*(16) 千歳市支笏湖温泉*(16) 札幌東区元町*(13) 札幌手稲区前田*(06) 江別市緑町*(10) 新千歳空港(08) 恵庭市京町*(13) 北広島市共栄*(07)	43°04.9 N	141°57.6 E	157 km	M4.6
空知地方	震度2	栗山町松風*(15)				
	震度1	岩見沢市栗沢町東本町*(09) 美唄市西5条(06)				

*のついている地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。
()内の数値は0.1単位の詳細な震度（計測震度）の小数点を省略して表しています。

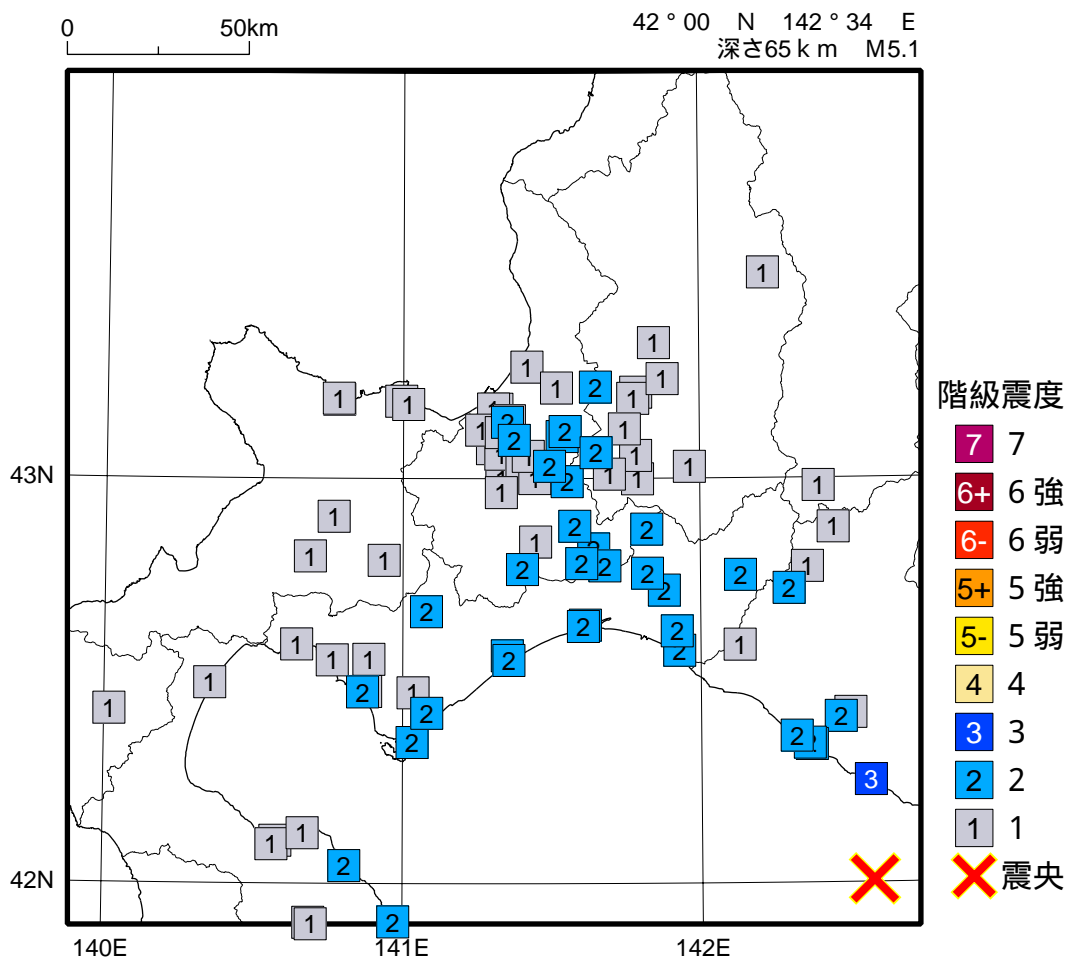
計測震度と震度階級の関係

計測震度	~0.4	0.5~1.4	1.5~2.4	2.5~3.4	3.5~4.4	4.5~4.9	5.0~5.4	5.5~5.9	6.0~6.4	6.5~
震度階級	0	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7

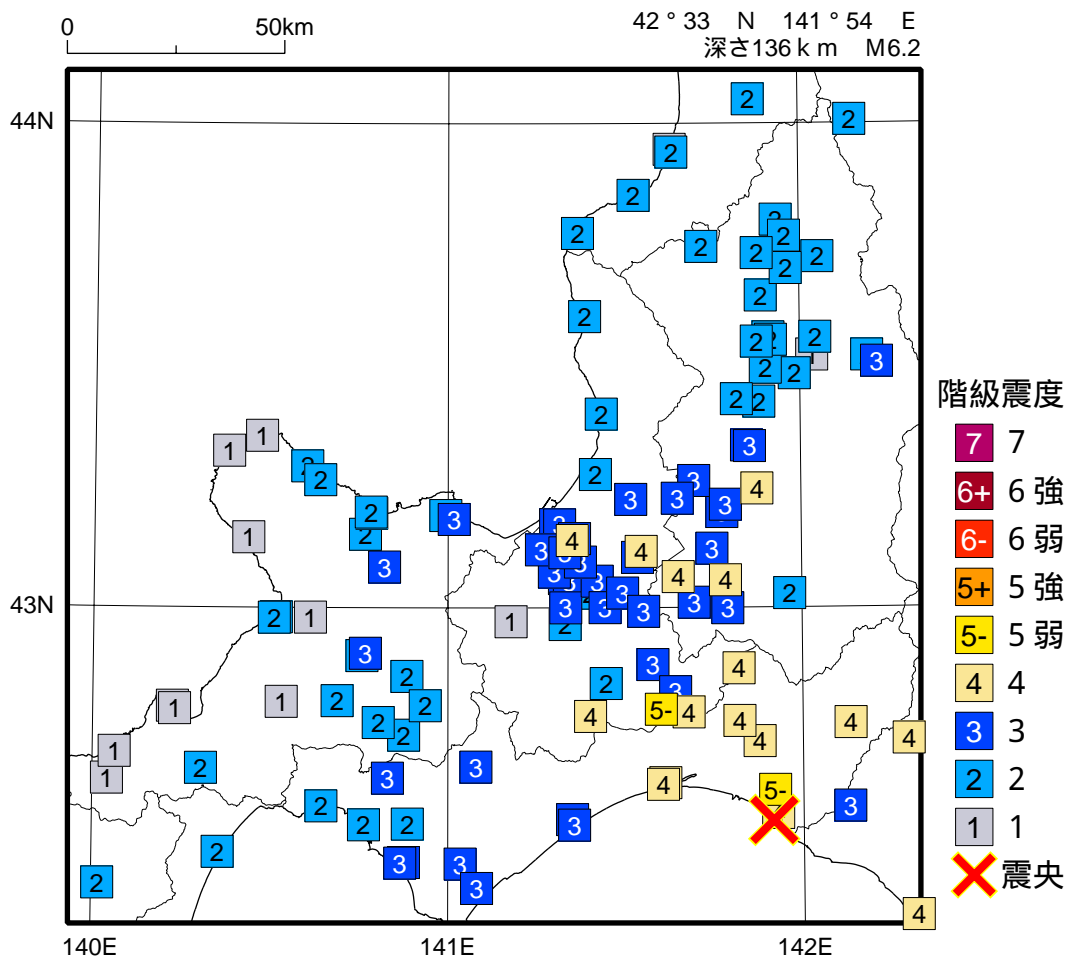
本資料の利用にあたって

- ・ 本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、データは後日変更することがあります。
- ・ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- ・ 図中橙色の線は、地震調査研究推進本部が地震発生可能性の長期的な確率評価を行った主要活断層を表します。
- ・ 過去の地震と比較するため、前3ヶ月（今期間を含まない）の震央を灰色のシンボルで表します。
- ・ 本資料中の地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号平29情使、第798号）。

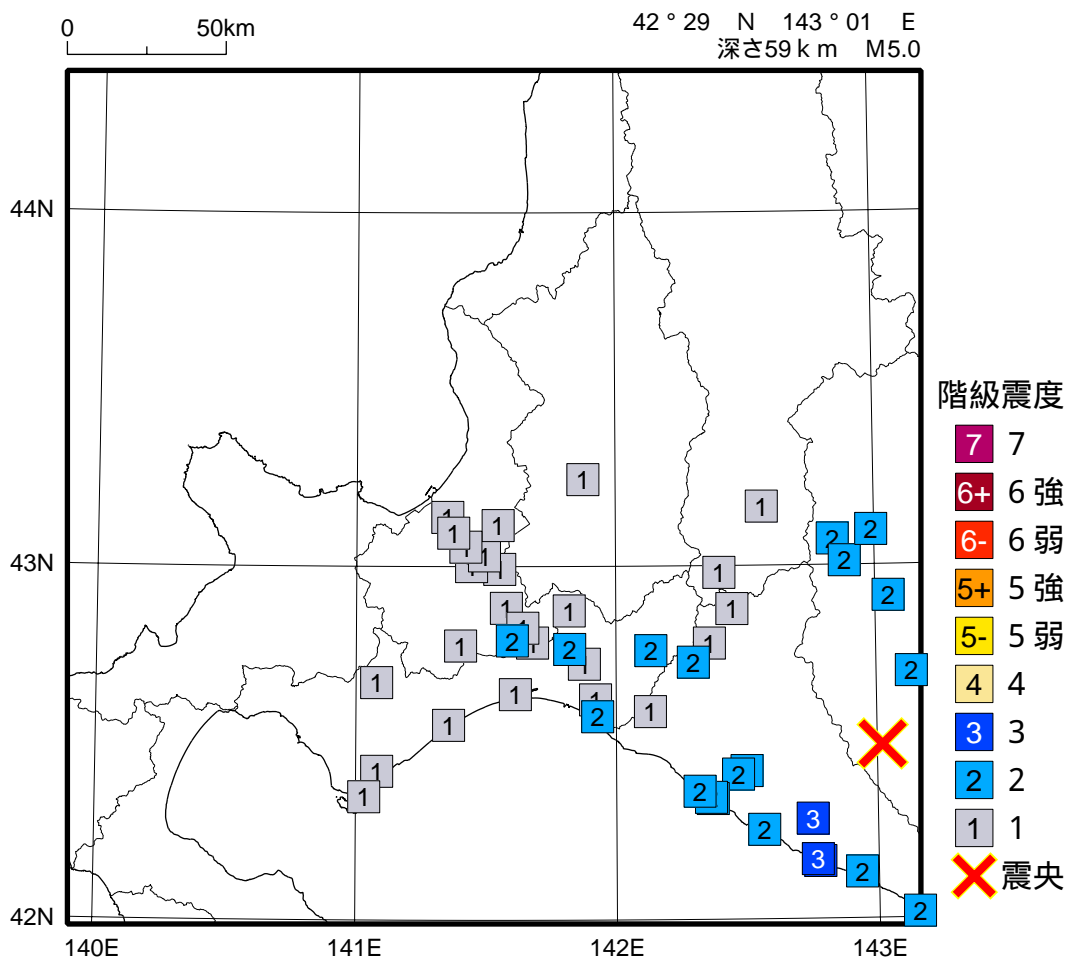
2023年 6月 3日19時35分 浦河沖の地震の震度分布図



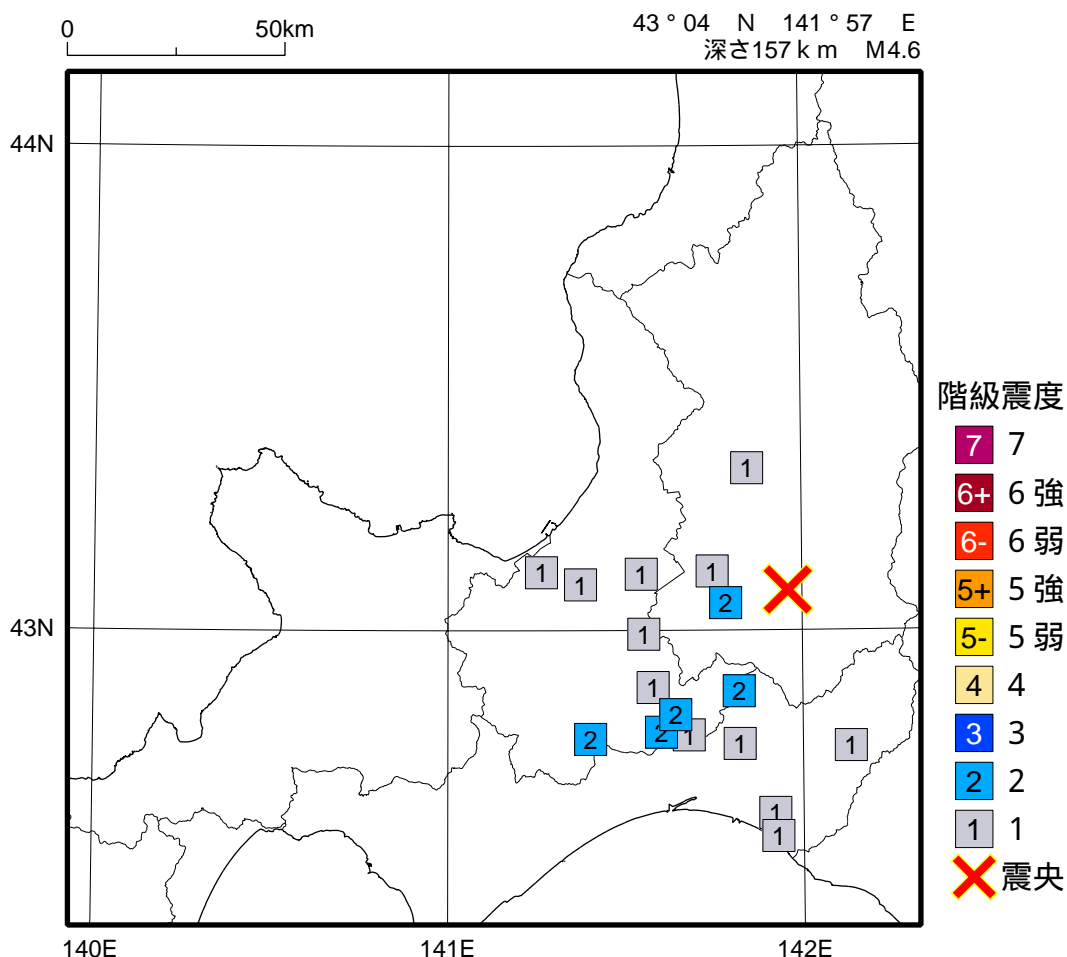
2023年 6月11日18時54分 苫小牧沖の地震の震度分布図



2023年 6月19日13時50分 十勝地方南部の地震の震度分布図



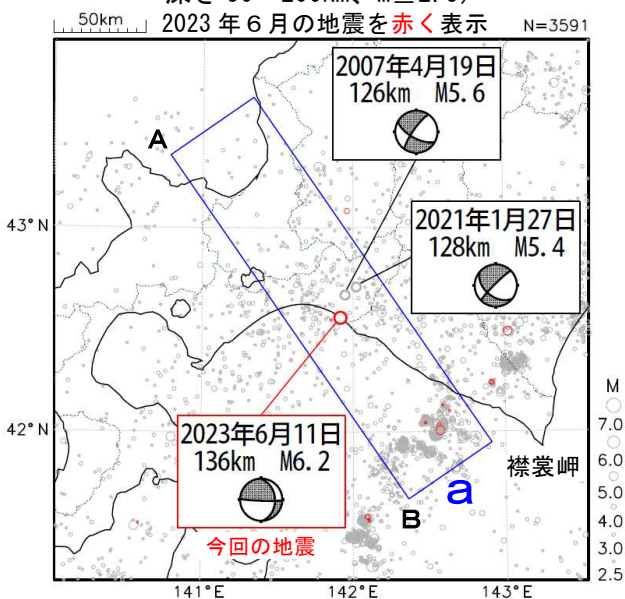
2023年 6月22日19時30分 空知地方南部の地震の震度分布図



6月11日 苫小牧沖の地震

情報発表に用いた震央地名は〔浦河沖〕である。

震央分布図
(2001年10月1日～2023年6月30日、
深さ50～200km、 $M \geq 2.5$)

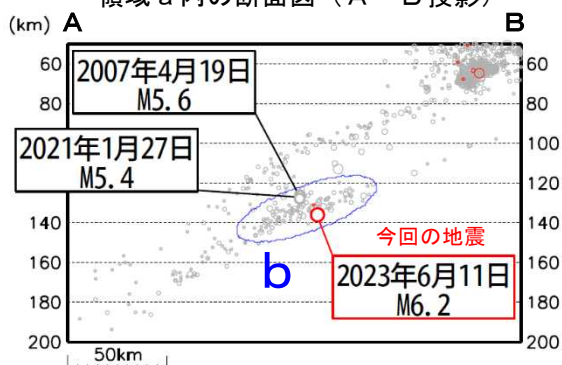


2023年6月11日18時54分に苫小牧沖の深さ136kmで $M6.2$ の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震は太平洋プレート内部(二重地震面の下面)で発生した。発震機構は太平洋プレートの傾斜方向に張力軸を持つ型である。この地震により、軽傷1人の被害が生じた(2023年6月19日17時00分現在、総務省消防庁による)。

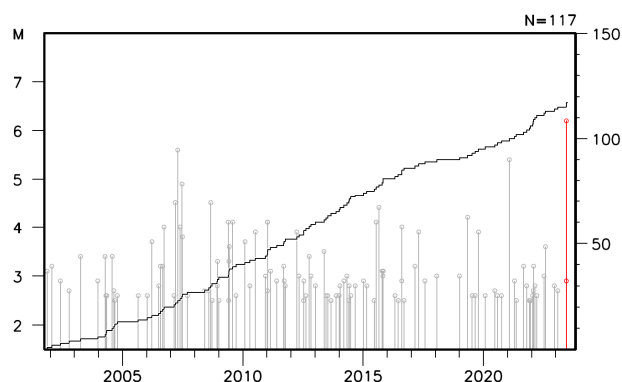
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、 $M5.0$ 以上の地震は今回を含めて3回発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、 $M6.0$ 以上の地震がしばしば発生している。2018年9月6日の「平成30年北海道胆振東部地震」($M6.7$ 、最大震度7)により、死者43人、負傷者782人、住家全半壊2,129棟などの被害が生じた(総務省消防庁による)。

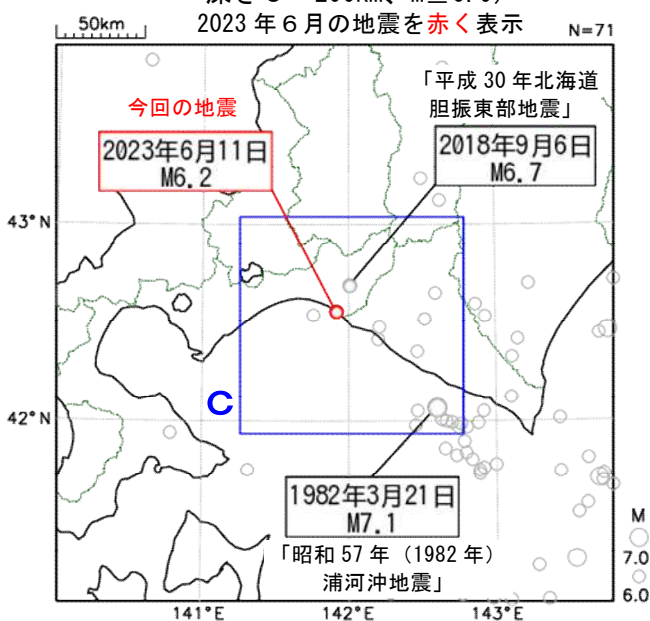
領域a内の断面図(A-B投影)



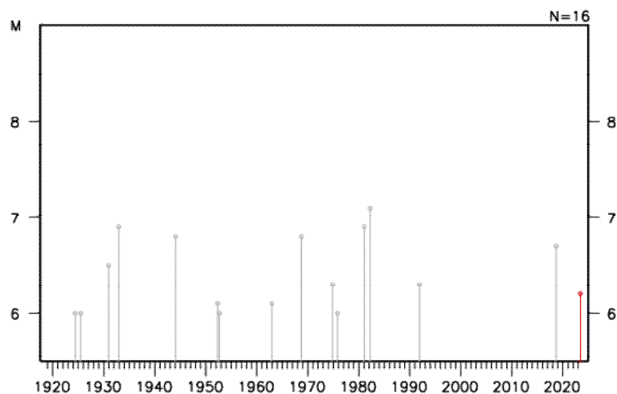
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2023年6月30日、
深さ0～200km、 $M \geq 6.0$)



領域c内のM-T図



【防災メモ】

～「津波フラッグ」について～

「津波フラッグ」は大津波警報、津波警報、津波注意報（以下、「津波警報等」という）が発表されたことをお知らせする旗です。津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘等、様々な手段で伝達されますが、令和2年6月から海水浴場等で「津波フラッグ」による視覚的伝達が行われています。「津波フラッグ」を用いることで、聴覚に障がいをお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできます。海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに避難を開始してください。

津波フラッグは、視認性や色覚の多様性を重視した上で外国人へも配慮し、海からの緊急避難を知らせる意味で海外でも用いられている「赤と白の格子模様」の旗としています。この旗は、国際信号旗の「貴船の進路に危険あり」を意味するU旗と同様のデザインです。

●利用上の注意点

- 津波フラッグが用いられる場所は、海水浴やマリンスポーツなどを行う人がいる海水浴場等の海岸です。
- 津波フラッグの掲示は、砂浜や海水浴場の監視台等においてライフセーバーや監視員が振る、監視台や海岸沿いの施設に掲示するなどの方法が用いられます。
- 津波フラッグの伝達実施者の安全が確保されない場合、津波フラッグの掲出は行われません。
- 全国的には、海水浴場での津波フラッグの導入は少しずつ広がりつつある状況ですが、津波フラッグが導入されていない海水浴場や、運用されない時間や期間もあります。
- 海水浴場で強い揺れや弱くとも長い揺れを感じた後は、津波フラッグを見かけずとも、速やかに海辺から離れ、より高い安全な場所へ避難してください。

●参考 URL（気象庁 WEB サイト）

- 津波フラッグの解説：

https://www.data.jma.go.jp/egev/data/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html



※U旗は右図のように他の国際信号旗と組み合わせることで、別の意味になることがあります。



貴船の進路に
危険あり



医療の援助
を求む



安全な航行をお祈りする